



2024年度

新川崎橋

福山市 津之郷 町 地内

橋梁補修調査設計 業務委託実施設計書

	当初設計	第1回変更
業 務 概 要	橋梁補修調査設計 N=1橋 (橋長 L=22.5m)	
	詳細調査 一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁補修調査設計業務委託（新川崎橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月広島県測量業務共通仕様書、設計業務等共通仕様書、地質・土質調査業務共通仕様書（以下共通仕様書という）、「福山市土木設計業務等委託契約約款（契約書を含む）（以下契約約款という）」、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市測量・建設コンサルタント等業務検査基準」
- ・その他関連規格類
- ・「令和6年度改訂版 工事工種体系ツリー」、「令和6年度 土木工事数量算出要領（案）」

第2節 地元への周知・地権者への承諾

- ・受注者は、地先住民、町内会長、土木常設員に業務着手及び業務完了の報告を行うこと。また、業務着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な業務内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、業務着手の際に、あらかじめ沿線地権者に業務内容等についての説明を行い、承諾を得ること。
- ・業務に伴う伐採等は、業務執行上必要最小限に止めると共に、伐採した有価木は附近に整理し、みだりに第三者に被害を与え、トラブルを生じることのないよう留意するものとする。

第3節 管理技術者及び照査技術者の配置

- ・受注者は本業務において、適格な管理技術者及び照査技術者を配置するものとする。
- ・管理技術者に求める資格要件
技術士又はシビルコンサルティングマネージャーの資格保有者
（「設計業務委託等共通仕様書」第1107条）

設計業務の種類	技 術 士	シビルコンサルティング マネージャー（RCCM）	添付書類
鋼構造及びコンクリート	技術士法（昭和58年法律第25号）第4条に定める技術部門のうち「建設部門」における左記「設計業務の種類」に該当する資格	左記「設計業務の種類」ごとのRCCMの資格	技術士又はRCCMの資格証の写し（コピー可）

第4節 担当技術者

- ・受注者は本業務において、担当技術者の配置については、監督員との協議により省略できるものとする。

第2章 業務条件

第1節 橋梁諸元

- ・橋梁名：新川崎橋
- ・橋長：22.5m
- ・全幅員：6.60m
- ・架橋年度：1975年
- ・橋種：PC橋
- ・上部工形式：桁橋 プレテンT桁
- ・下部工形式：重力式橋台、パイルベント橋脚

第2節 業務内容

- <詳細調査>
補修工法の選定に必要な以下の試験を実施するものとする。
- ・コンクリート試験
電磁波レーダー法（JISA1149）：4検体
コア採取（径100×200）：4本
中性化試験（フェノールフタレイン法）：4検体
圧縮強度試験（JISA1107）：4検体
静弾性係数試験（JISA1149）：4検体
塩化物イオン含有量試験（JISA1154）：8スライス
はつり調査（0.3×0.3×0.05m程度）：2箇所

< 橋梁補修設計 >

1. 現地調査・業務計画作成

現存の点検結果、図面等による当該橋梁の諸元、状態を把握する。現地調査による損傷箇所の調査、損傷原因の推定及び設計に必要な項目について調査を行う。以上を踏まえて、当該業務の実施計画を立案する。

2. 補修工法検討・原因除去対策検討

当該橋梁の構造特性、施工性、経済性、維持管理等との整合など総合的な観点から3案程度の工法比較を行い、検討する。また、損傷原因となる部位についての対策を検討・設計する。

3. 損傷図補完【上部工】

上部工の全体的な損傷に対して、損傷箇所の現地精査を行い、図面作成に必要なデータの補完を行う。

4. 図面・数量計算・概算工事費作成【上部工】

上部工における補修工事の発注積算に必要な設計図書、数量計算を作成し、概算工事費を算定する。

5. 損傷図補完【下部工】

下部工の全体的な損傷に対して、損傷箇所の現地精査を行い、図面作成に必要なデータの補完を行う。

6. 図面・数量計算・概算工事費作成【下部工】

下部工における補修工事の発注積算に必要な設計図書、数量計算を作成し、概算工事費を算定する。

7. 照査

設計内容について、現場との整合性、施工性等について着目し照査を行う。

8. 報告書作成

設計業務の成果として、成果の取りまとめを行う。

第3章 打合せ

第1節 打合せ

・業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者又は照査技術者が同席するものとする。

第2節 打合せ回数

・打ち合わせの回数は、3回とし次の段階で行うものとする。

第1回 業務着手前の段階

第2回 中間打ち合わせ

第3回 成果品納入時

第3節 関係機関協議

補修工事の仮設計画について次のとおり協議を行うものとする。

協議先：広島県東部建設事務所

協議内容：工事実施における足場の占用

第4章 電子納品

第1節 電子納品

・本業務は、電子納品対象業務とする。

電子納品とは、「平成29年度 福山市電子納品実施要領[土木委託編]」（以下「要領」という）に基づき、「調査、設計、業務などの各業務段階の最終成果を電子データで納品すること」をいうものとする。

第2節 事前協議及び検査前協議

・業務着手前及び納品検査前に十分な協議を行い、双方の合意を図るものとする。

第3節 電子納品データのチェック

・電子納品にあたっては、フォルダの構成、管理項目、ファイル名等の要領との整合性をチェックプログラム（国土交通省の電子納品チェックシステム等）により確認し、エラーがないことを確認すること。

・成果品提出の際には、ウイルス対策を実施した上で提出するものとする。

第4節 成果品に係る費用

・成果品の納品に係る費用については、従来どおりの経費の扱いに含むものとする。

第5章 成果品

第1節 成果品の提出（電子納品）

提出すべき成果品及び提出部数は次のとおりとする。

福山市電子納品要領に基づく成果品

正 1

副 1

簡易製本 1

報告書 1

第2節 成果品の装丁等

- ・ 成果品の装丁等は次のとおりとする。
- ・ 製本は極力分冊を避け、また分冊を行う場合は、内容の配分を考慮して行うものとする。
- ・ 報告書は、長期の使用に耐える通常の装丁を行う。

第3節 成果品の一部提出

- ・ 受注者は、業務の実施期間中であっても、監督員が成果品の一部の提出を求めたときは、これに応ずるものとする。
- ・ 受注者は、前項で提出した成果品について監督員が審査を行うときは、管理技術者を立ち合わせるものとする。

第4節 成果品に係る費用

- ・ 成果品の納品に係る費用については、従来どおりの経費の扱いに含むものとする。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.02.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	2 委託		
発注区分	当世代 41 建設コンサル	前世代	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地質調査業務費					X2000
一般調査					Y2B01 レベル1
直接調査費	1	式			Y2B0101 レベル2
詳細調査	1	式			Y3999 レベル3
コンクリート試験	1	式			Y4999 レベル4
電磁レーダー法					F0001 00
コア採取 100#10005;200mm 補修費・処分費を含む	4	箇所			F0002 00
中性化試験 フェノールフタレイン法	4	本			F0003 00
圧縮強度試験 JIS A 1107	4	検体			F0004 00
	4	検体			

地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
静弾性係数試験 JIS A 1149	4	検体			F0005 00
塩化物イオン含有量試験 JIS A 1154	8	スライ			F0006 00
はつり調査 0.3✕0.3✕0.05m程度	2	箇所			F0007 00
直接経費					Y2B010115 レベル3
電子成果品作成費	1	式			Y2B01011501 レベル4
電子成果品作成費(調査)					S2B01011503 00
	1	式			単第0 -0001 表
** 直接調査費 **					
間接調査費					Z0001
安全費	1	式			YZZ0104 レベル2

地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
安全費					YZZ010401 レベル3
	1	式			
安全費					YZZ01040101 レベル4
交通誘導警備員A					R0368 00
	1	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	1	人			
** 純調査費 **					
諸経費					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
** 業務価格 **					
消費税等相当額					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
** 地質調査業務費 **					

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
橋梁補修設計業務					Y2C04 レベル1
打合せ	1	式			Y2C0401 レベル2
打合せ	1	式			Y2C040101 レベル3
打合せ	1	式			Y2C04010101 レベル4
打合せ 設計業務	1	業務			SA010100010 00 単第0 -0002 表
橋梁補修設計業務	1	式			Y2C0402 レベル2
橋梁補修設計業務	1	式			Y2C040201 レベル3
橋梁補修設計業務	1	式			Y2C04020101 レベル4

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁補修設計 橋長15m以上100m以下 全体的な損傷	1	橋			SHDA0057 00 単第0 -0003 表
** 直接人件費 **					
直接経費					Z0001
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101 レベル4
旅費交通費 (設計)	1	式			SZZ0101X3 00 単第0 -0012 表
** 直接原価 **					
その他原価 計算情報..... 対象額..... 率.....					

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 間接原価 **					
** 業務原価 **					
一般管理費等 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 業務価格 **					
消費税等相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 業務委託料 **					
業務価格計					
消費税相当額計 計算情報..... 対象額..... 率.....					
業務費計					

施工単価表

橋梁補修設計
橋長15m以上100m以下

SHDA0057

単第0 -0003 表

全体的な損傷

1

橋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現地調査・業務計画書作成	1	橋			単第0-0004 表
補修工法検討・原因除去対策検討	1	橋			単第0-0005 表
損傷図補完 【上部工】	1	橋			単第0-0006 表
図面・数量計算書・概算工事費作成 【上部工】	1	橋			単第0-0007 表
損傷図補完 【下部工】	1	橋			単第0-0008 表
図面・数量計算書・概算工事費作成 【下部工】	1	橋			単第0-0009 表
照査	1	橋			単第0-0010 表
報告書作成	1	橋			単第0-0011 表
*** 単位当たり ***	1	橋			
A=3 上・下部工に損傷がある場合 C=2 2径間以上ある場合 E=1 [有]現地調査・業務計画書作成			B=1 - D=2 橋脚がある場合 F=1 [有]補修工法検討・原因除去対策検討		
G=1 [有]損傷図補完【上部工】 I=1 [有]損傷図補完【下部工】 K=1 [有]照査			H=1 [有]図面・数量計算書・概算工事費作成(上) J=1 [有]図面・数量計算書・概算工事費作成(下) L=1 [有]報告書作成		

施工単価表

報告書作成

SHDA0059

単第0 -0011 表

頁0 -0018

1

橋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (A)	1.0	人			
技師 (B)	1.0	人			
技術員	1.0	人			
*** 単位当たり ***	1	橋			
A=8 報告書作成					

図面番号	1/1	縮尺	S=1:10,000
工種	橋梁補修調査設計業務委託		
種別	位置図	番	1/1
路線名	新川崎橋		
工事箇所	福山市 津之郷町 地内		
福山市			

